

戦後
最悪

安倍政権倒して 新しい政治を



野党連合政権つくりろう 「3つの方向」で

3つの
転換

- ①憲法にもとづき、立憲主義、民主主義、平和主義を回復する。
- ②格差をただし、暮らし・家計応援第一の政治にきりかえる。
- ③多様性を大切にし、個人の尊厳を尊重する政治を築く。

安倍政権の7年間—それは、憲法と平和、暮らしと経済、民主主義と人権をこわす、あらゆる分野での暴走政治でした。戦後最悪の内閣です。

- ①憲法と立憲主義の破壊—「戦争する国」へ暴走
- ②2度にわたって消費税を大增税。社会保障を連続改悪、雇用破壊と賃金減少
- ③トランプ米大統領いいなり。大国

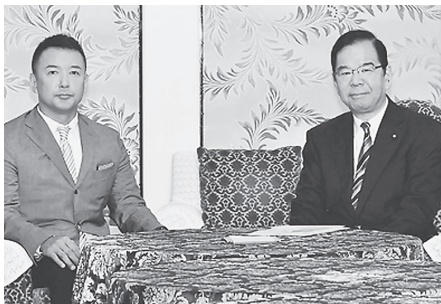
追随、覇権主義にモノがいない
④侵略戦争と植民地支配を美化する歴史逆行

⑤強権とウソ、偽り、忖度—究極のモラル破壊

こんな政治はもうごめんです。日本共産党は、新しい希望ある政治へ「3つの方向」(別項)に沿って安倍政治を根本から転換する野党連合政権をつくることを呼びかけています。

「れいわ」・社民代表と会談

野党各党に連合政権への話し合いなどを呼びかけた共産党の志位和夫委員長は、「れいわ新選組」・山本太郎代表と会談し、連合政権への協力、安倍9条改憲反対などで合意(9月12日)。社民党・又吉征治党首とは安倍政権打倒、政権交代で協力することなどを合意しました(10月17日)。



党首会談する、れいわ新選組の山本太郎代表(左)と志位和夫委員長=9月12日、国会内

香港での弾圧の 即時中止を求める

日本共産党の志位和夫委員長は14日、香港で政府への抗議行動に対する香港警察の弾圧が強まっている問題で、「弾圧の即時中止」を求める声明を発表しました。



日本共産党・志位委員長が声明

声明では、香港警察がデモ参加者に至近距離から実弾発砲したことなどを挙げ「殺傷性の高い銃器を使用して抗議行動への弾圧を行うことは、絶対に容認できない」と批判。「重大なことは、香港当局の弾圧強化が、中国の最高指導部の承認と指導のもとに行われていること」と指摘。それを示す一連の事実を挙げています。

的責任は、中国政府とその政権党にあることは明らか」と述べて「その対応と行動は、民主主義と人権を何よりも尊重すべき社会主義とは全く無縁」、「中国指導部が、香港の抗議行動に対する弾圧を即時中止することを強く求め」、「一国二制度」のもと事態の平和解決を厳しく要求しています。

そして「弾圧の根本

日本共産党

民主主義・人権を尊重すべき社会主義と無縁